

② 道徳教育校長等指導者養成実践講座（中央講座）

ア 主 催 文部省
イ 会 場 国立教育会館筑波分館
ウ 期 日
 第1回 平成7年4月
 第2回 平成7年11月

第 1 回

氏 名	勤 務 先	職名
泉 清	伊達郡梁川町立堰本小学校	校長
三 瓶 康二	西白河郡東村立釜子小学校	教頭
梅 宮 守夫	南会津郡田島町立田島小学校	教頭
坂 内 實	河沼郡会津坂下町立第二中学校	校長
渡 部 迪 弘	いわき市立江名中学校	教頭

第 2 回

氏 名	勤 務 先	職名
橋 本 多 惣	岩瀬郡天栄村立湯本小学校	校長
岩 沢 隆	耶麻郡猪苗代町立猪苗代小学校	教頭
矢 吹 清 光	いわき市立宮小学校	教頭
西 槻 泰 昌	双葉郡葛尾村立葛尾中学校	校長
安 部 光 夫	安達郡岩代町立新殿中学校	教頭

③ 道徳教育校長等指導者養成実践講座（地区別講座）

○ 東部地区教育課程運営改善講座をもってこれを兼ねた。

（P55と同じ）

④ 道徳教育校長等指導者養成実践講座（都道府県講座）

ア 主 催 文部省、福島県教育委員会
イ 会 場
 各管内ごとに設定（8会場……県中2会場）
ウ 期 日
 各管内ごとに3日を設定
 （始期6月6日、終期12月5日）
エ 参加者数
 小学校 243名 中学校 131名 計 374名

⑤ 道徳教育指導行政担当者養成講座

ア 主 催 文部省
イ 会 場 国立婦人教育会館
ウ 期 日 平成7年7月4日～7月7日
エ 受講者 5名（指導主事）

⑥ 小学校教育研究会道徳部会

ア 研究主題
 「豊かな心をもち、自己の高まりを求めて生きる子どもを育てる道徳の指導はどうあればよいか」
イ 主 催
 福島県教育委員会、福島県小学校教育研究会
 関係市町村教育委員会
ウ 会場・期日
 地区 各地区ごとに設定（16会場）7月～8月

県 都路村立古道小学校

⑦ 中学校教育研究会道徳部会

ア 研究主題
 「心豊かで、たくましく生きる生徒を育成するための道徳の時間の指導はどうあればよいか」
イ 主 催
 福島県教育委員会、福島県中学校教育研究会
 関係市町村教育委員会
ウ 会場・期日
 地区 各地区ごとに設定（16会場）7月～8月
 県 いわき市立平第三中学校

(2) 平成7年度学校道徳教育振興事業

① 趣 旨

学校における道徳教育をより効果的に推進するためには、学校と家庭や地域社会の密接な関連を図ることが必要である。このことから、学校教育関係者のみならず、県内の各界各層から道徳教育に関して幅広く意見を聴取し、これを今後の学校における道徳教育に反映させるとともに、道徳教育の充実、振興に向けて県民全体で取り組む気運を醸成する。

② 平成7年度福島県道徳教育振興会議

ア 主 催 福島県教育委員会
イ 会場・期日及び内容

- 第1回 二本松市役所 平成7年8月24日
 学校における道徳教育の現状と課題の確認
- 第2回 二本松市役所 平成7年9月28日
 家庭や地域社会における道徳教育の現状と振興策の検討
- 第3回 二本松市立二本松南小学校 平成7年11月8日
 学校教育における道徳教育の現状と振興策の検討
- 第4回 二本松市役所 平成7年12月5日
 提言の内容及び提言パンフレット作成計画案の検討
- 第5回 二本松市役所 平成8年2月15日
 提言案の最終検討及び会議の反省

ウ 委 員（20名）

平成7年度福島県道徳教育振興会議委員名簿

氏 名	委嘱 時 時 機 名
石 澤 孝	安達地方PTA連合会長
◎市 川 義	安達地方教育長協議会長
伊 藤 幸 子	福島県婦人教育指導員
○遠 藤 秋 男	安達地区小学校長会長
川 村 紀 夫	福島県立安達高等学校長
菊 田 宗 平	福島民友新聞社二本松支局長
斎 藤 昭	福島中央新報社編集長
佐々木 道 昇	二本松ロータリークラブ会長
佐 藤 壮一郎	（社）二本松青年会議所理事長
菅 野 ア キ	二本松市婦人団体連合会長
菅 野 晓	二本松商工会議所会頭
鈴 木 正 宏	安達地区中学校長会長